平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	10 － 016	マスタープラン 3つの挑戦	低炭素	マスタープラン 施策番号	5 － 2 － － －	局・課名	環境局・資源循環推進課
区分							（単位　千円）

事業名	減量化・資源化推進事業
関連事業	ごみ収集 資源ごみ ごみ啓発

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事業費	9,462	6,351	3,772
事業期間	H18　～　H	全体事業費	

事業目的

限られた資源で持続可能な社会経済活動を行っていくためには、循環型の社会システムへと転換し、環境負荷の少ないまちづくりをめざすことが重要である。このため、本市一般廃棄物処理基本計画の基本理念に基づき、市民・事業者・行政によってごみの発生・排出を抑制するとともに、排出されたものについては、資源やエネルギーとしての循環的利用を促進し、持続可能な環境共生都市の実現に寄与する。

今年度要求のポイント

ごみの発生・排出抑制並びに資源の循環的な利用を促進するため、現状の排出実態や分別意識の浸透度などを把握し、今後のごみの減量化・資源化施策の展開に活用する。

事業内容

事業目的の達成に向けて、安定的・継続的な減量化・資源化の推進を図るため、引き続き一般廃棄物処理基本計画に基づく各種取組みを進めるとともに、その実施方法等について最適な仕組みの構築を図る。

【分別収集の継続・拡大等】

資源（缶・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装、小型金属）の分別収集を継続するとともに、家庭から出る古紙類の資源化を推進するため、集団回収報償金事業の拡充を図る。また、さらなる減量化・資源化事業の推進のため、紙ごみ、小型家電などについて、市民の取り組みやすさ等を含めて最適な回収体制を調査・検討する。

【調査・研究】

「生活ごみ組成分析調査」

ごみ排出実態（分別状況・効果など）を把握し、新たな減量化・資源化の可能性及び減量行動に結びつく啓発等の検討を図る上での基礎資料とする。

【第3次一般廃棄物処理基本計画策定業務】

「第２次堺市一般廃棄物処理基本計画」の目標年度である平成27年度を控えているため、市民及び事業所意識調査や廃棄物減量等推進審議会の意見などを踏まえ、次期計画の策定を行う。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
調査・研究関連費	2,163	3,772	家庭ごみ組成分析手数料等
家庭用廃食用油利活用	4,188		家庭用廃食用油利活用業務等
その他			
合計	6,351	3,772	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～25年度）】

・21.10旧堺市区域分別拡大(ペットボトル・プラスチック製容器包装・小型金属)
・22.4全市実施(1市2制度統一)
・集団回収報償金制度を活用した古紙類の資源化の拡充
・紙ごみ回収体制の調査・検討
・小型家電回収体制の調査・検討
・第3次一般廃棄物処理基本計画策定業務（堺市廃棄物減量等推進審議会、市民及び事業者意識調査など）

【26年度】

・分別収集の継続実施
・集団回収報償金制度を活用した古紙類の資源化の拡充
・紙ごみ回収体制の調査・検討
・小型家電回収体制の調査・検討
・新たな減量化・資源化施策の検討
・第3次一般廃棄物処理基本計画策定業務（堺市廃棄物減量等推進審議会など）

【今後（27年度～）】

・分別収集の継続実施
・集団回収報償金制度を活用した古紙類の資源化の拡充
・紙ごみ回収体制の調査・検討
・小型家電回収体制の調査・検討
・新たな減量化・資源化施策の検討
・第3次一般廃棄物処理基本計画策定業務（堺市廃棄物減量等推進審議会、パブリックコメントなど）

その他　特記事項